

子どもを育てるなら久喜市で 教育するなら久喜の学校で

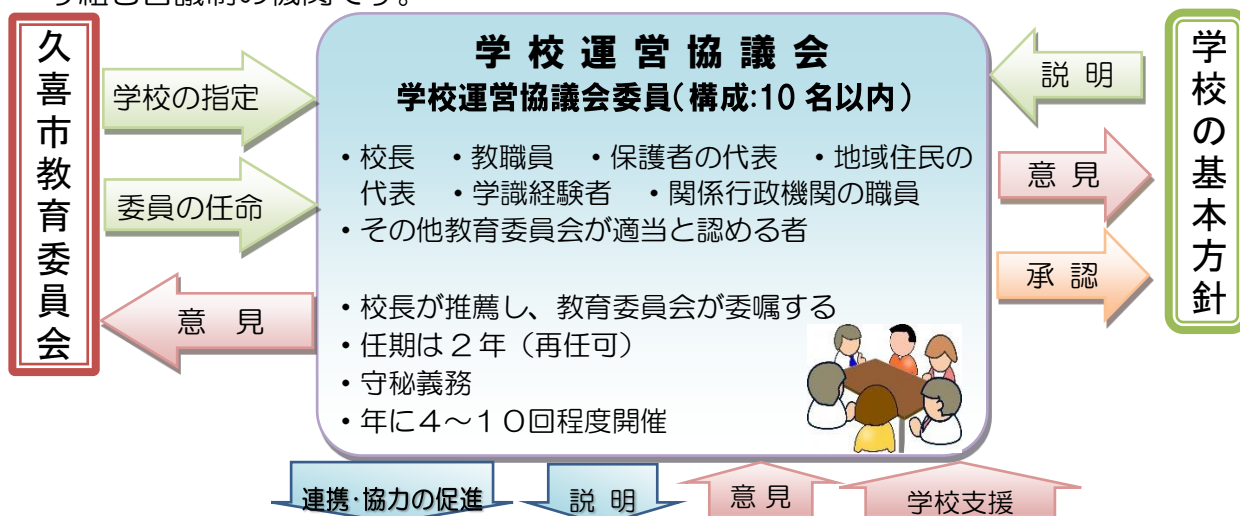
コミュニティ・スクールを推進します

久喜市では、平成28年4月に、太東中学校、太田小学校、久喜東小学校の3校を「学校運営協議会」を置く学校に指定し、「コミュニティ・スクール」としてスタートしました。

平成29年4月、市内すべての小・中学校が「コミュニティ・スクール」となり地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」をさらに推進していきます。

学校運営協議会

保護者や地域住民等が一定の権限を持って学校運営に参画し、意思決定を行うことにより、そのニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させ、よりよい教育の実現に取り組む合議制の機関です。



さらなる学校と地域の 連携・協働に向けて

地域の子どもたちのために
よきよき学校・地域に

① 知る(情報共有)

子どもには、地域には、学校には、
どんないいところがある？
どんな課題がある？

② 考える(熟議)

こんな子どもに育ててほしい
こんな学校をつくりたい
目標・ビジョンの共有

④ 振り返る(評価)

持続可能な取組にするために
**協働する楽しさや喜び、
手ごたえ**を分かち合おう

③ 実現させる(協働)

学校・地域・保護者・子どもの役割分担
共有した目標に向かって、共に汗を流そう
学校を核とした**地域ネットワーク**でつながろう

マネジメント

学校運営協議会では、校長のリーダーシップのもと、**学校や児童生徒の特色やよさ、課題**を共有し、目指すべきビジョンの達成に向かって、教職員全体がチームとして力を発揮し、地域とともに、地域の力を生かした学校運営をしていきます。

(1) コミュニティ・スクールの設置状況 (平成29年4月1日現在)

全国 3,600校 (11.7%)

幼稚園115、小学校2,300、中学校1,074、義務教育学校24、中等教育学校1、高等学校65、特別支援学校21

自治体の数 11都道府県 367市町村 (全国の21.1%)

埼玉県 105校 (8.6%)

久喜市34校(市内全校)、深谷市29校(市内全校)、熊谷市12校、新座市7校、川口市7校、和光市2校、秩父市3校、本庄市2校、行田市6校、志木市3校
--

(2) 平成29年度学校運営協議会委員の構成

H29.5.18現在

	学校職員、校長含む		学校職員、校長含まない	
	人数	割合	人数	割合
学識経験者	37	11.9%	37	15.6%
関係行政機関	6	1.9%	6	2.5%
在籍する生徒の保護者	54	17.4%	54	22.8%
通学区域内の住民	140	45.0%	140	59.1%
当該指定学校の教職員	40	12.9%		
当該指定学校の校長	34	10.9%		
合計	311	100.0%	237	100.0%

(3) 市内小・中学校の運営協議会の開催状況 各校2~7回 (H29.10現在)

(4) 久喜市学校運営協議会全員研修会

第1回全員研修会 平成29年4月19日(水)、菖蒲文化会館
 内容：講演会 講師：井上 尚子
 演題：コミュニティ・スクールの推進に向けて
 文部科学省コミュニティ・スクール推進員(CSマイスター)
 杉並区立天沼小学校運営協議会 委員(H22~)
 同 支援本部 アドバイザー(H20~)

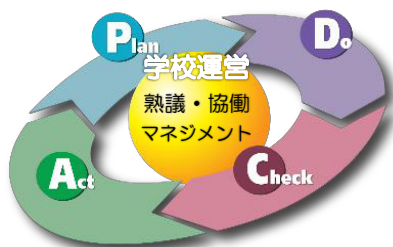
第2回全員研修会 平成29年10月14日(土)、鷲宮中学校体育館
 内容：事例発表(太田小学校、久喜東小学校、太東中学校)
 グループ別協議：25グループで協議
 参加者：170名
 協議テーマ：「コミュニティ・スクールの充実のために」

協議①：これまで学校運営協議会で話し合われた「課題」について 協議②：「課題」を解決するためにどのような取組を行ったか 協議③：応援団など他の団体とのかかわりはどのようにしているか
--

地域と共にある学校を目指して

協働の中核となる学校は、校長のリーダーシップのもと教職員全体がチームとして力を発揮できるよう学校と保護者・地域住民等を有機的に結び付け、共通の目標に向かって動き出す能力や、学校内に共同の文化を創り出す組織としての「マネジメント」力を強化する必要があります。

PDCA サイクルのもと、熟議を通して、学校運営の計画や評価を進めていかなければなりません。



太田小学校の取組

学校運営協議会のもと3つの部会に分かれ、活動を行っています。

- ①学習支援部
- ②環境整備部
- ③安全見守り部



火曜の学習



樹木伐採



見守り隊

それぞれが学校運営協議会での熟議を通して、連携しながら活動しています。

久喜東小学校の取組



「さくらの家シール」の作成

学校運営協議会の熟議により、登下校の見守り（さくらの家）のシールを作成しました。



「スキルアップスタディ」の実施

学校の課題の一つである、学力の向上へ向け放課後に地域の方の協力を得て、学習会を実施しています。

太東中学校の取組



「剪定隊」が組織され、地域の方々が剪定の仕方について、生徒に教えて一緒に剪定を行っています。

川内優輝選手の弟の鴻輝さんのご指導をいただいて走り方教室を行っています。



土曜参観の一環として、「働く人々に学ぶ」と題して、外部講師の先生をお招きして進路学習を実施いたしました。講師の依頼は、学校運営協議会の委員さんをお願いしました。